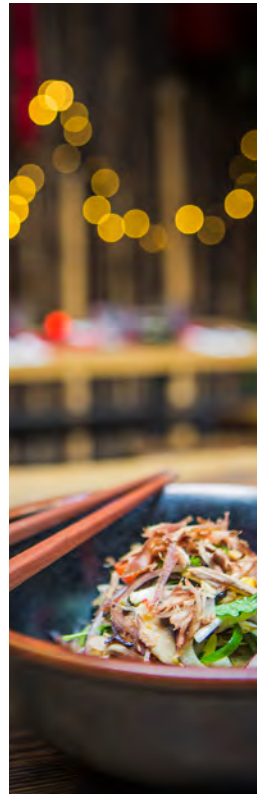




留学生のためのご案内

ウエリントン



 **Study in
Wellington,
New Zealand.**
Make it here.

WellingtonNZ.com
Absolutely Positively



キアオラ、ようこそ

留学決定 お祝い申し上げます

留学生活の舞台に
世界で最も住みやすい都市
ウエリントンを選択された
あなたのために
ニュージーランドで暮らす
準備に役立つ情報を
まとめました。

ウエリントンについて

ニュージーランドの首都ウエリントンは、国土のほぼ中央に位置しています。天然の良港と緑豊かな丘陵地に囲まれたウエリントンは、美しく活気のある国際都市です。ウエリントン地方の人口は、ワイララパ、カピティ・コースト、ポリルア、ハット・バレー、ウエリントンで合計およそ49万6,000人です。

 WellingtonNZ.com



ご存じですか

ウエリントンはドイツ銀行の
世界で最も住みやすい都市
ランキングに入選しています



ご存じですか

ウエリントンの
人口の25%は
他国の出身者です

ウエリントンへのアクセス

ニュージーランド行きの国際便は大半がオークランド空港かクライストチャーチ空港に到着します。降機後、入国審査、手荷物受取り、税関を通過し、国内線ターミナルへ移動してウエリントン行きの便に乗り継ぐことになります。オークランド空港では国際線と国内線のターミナルが別々になっていますので、ターミナル間無料バスを利用するか、徒歩で10分ほど移動する必要があります。

オークランド、クライストチャーチ、ウエリントンの空港内では無料Wi-Fiが利用できます。

ウエリントン空港ではホストファミリーか学校のコーディネーターがお出迎えをし、ホームステイ先まで送迎します。

 オークランド空港
aucklandairport.co.nz/information

動植物検疫について

ニュージーランドは独自の天然資源と第一次産業を守るため、厳格なバイオセキュリティ法を施行しています。食品や動物製品など、ニュージーランドへの持ち込みが禁止されているものがあります。出発前に法規を理解し、相応の準備をしておきましょう。

 申告の必要がある物品
mpi.govt.nz/travel-and-recreation/

宿泊施設

ホームステイ

留学生の多くがニュージーランドの一般家庭に「ホームステイ」して「ホストファミリー」と生活をともにします。留学先の学校の国際部担当者もしくはコーディネーターは、ホームステイ先を斡旋するほか、ニュージーランド滞在中に何か問題が生じた際は第一の相談窓口となります。

賃貸

留学生に両親や親戚が同伴する場合は、借家やフラットの賃貸契約をすることになるでしょう。一人暮らしは学校と親の許可を正式に得た18才以上の留学生に限り可能です。なお、入居予定のフラットは学校側が下見をしたうえで許可を出すかどうかを決定します。

ニュージーランドの賃貸住宅は政府の規制に従って運営されています。家主や不動産管理業者と交渉、契約してください。

📍 賃貸物件の検索
trademe.co.nz/property

📍 テナンスー・サービスは賃貸物件を借りる際の責任と権利について無料でアドバイスを行っている政府機関です。
tenancy.govt.nz

寮

学校によっては、敷地内で「ボーディングハウス」や「ホステル」と呼ばれる学生寮を提供しています。

通学について

ウエリントンでの移動はとて簡単です。便利な公共交通機関が利用できるほか、徒歩通学をしている学生もたくさんいます。

ホームステイの場合、初日の通学にはホストファミリーが同行し、学校への行き方、帰り方を教えてくれます。必要であれば初日だけでなく数日間、移動方法が把握できるまで同行してもらうこともできます。遅刻せずに通学することはとても大切です。

バス

ウエリントンのバスは安全で信頼性が高く、多くの学生が通学に利用しています。プリペイド式のスナッパー・カードで週25ドルくらいを見込んでおくとよいでしょう。スナッパー・カードを入手していない場合は現金でドライバーに支払うことができますが、おつりの用意が十分でないことが多いので、予め小銭を準備しておく必要があります。\$10より高額の紙幣は出さないようにしてください。

📍 スナッパー・カード
snapper.co.nz

乗用車

滞在期間が1年未満であるか、ホームステイをしている学生は、現地で車を運転することができません。車を所有し運転する必要がある場合は、保護者から書面で許可を得たうえでニュージーランドの正規運転免許証を取得し（仮免不可）、完全補償の保険に加入しなければなりません。



自転車

自転車でも通学できます。ただし、ヘルメットを着用しなければなりません。また、ニュージーランドの交通ルールを理解していることを学校に示す必要があります。

徒歩

歩行者も自らの安全を守るため、ニュージーランドの交通ルールを知っておいたほうがよいでしょう。

- ・ 道路は日本と同じ左側通行です。
- ・ 道を渡るときは横断歩道か信号のある場所で渡ってください。
- ・ 家や建物から出てくる車にも注意しましょう。
- ・ 車からなるべく離れて、歩道を歩きましょう。
- ・ 道路の近くや駐車場では小さなお子様の手を離さないください。

👉 ニュージーランドの道路交通規則
nzta.govt.nz/resources/roadcode

👉 運転免許証と交通安全
drivesafe.org.nz

👉 安全なサイクリングのヒント
bikewise.co.nz

お金の取り扱い

保険金の受け取り（例えば医療機関を利用した場合など）に備えてニュージーランドの銀行に口座を開きましょう。ニュージーランドに到着してから、ホストファミリーが学校に手伝ってもらって口座を開設することができます。身分証明のため、パスポートと、学校からのレターが必要になります。準備ができればカードが発行され、口座が利用できるようになります。

一般的なエフトポスカードは13才以上、ビザのクレジット機能付きデビットカードは18才以上の学生を対象としています。

お金や私物は自己責任でしっかりと管理しましょう。多額の現金を持ち歩かないこと、町でも学校でもカバンから目を離さないことは基本です。

👉 ニュージーランドの銀行と金融機関について
justlanded.com/english/New-Zealand/New-Zealand-Guide/Money/Accounts

物価の目安

- ・ 水 (1.5リットル): \$2.00
- ・ マクドナルドのハンバーガー: \$6
- ・ 食堂のメニュー: \$15-25
- ・ コーラ: \$2.50
- ・ コーヒー: \$4
- ・ 麺類: \$6.50
- ・ 映画: \$10~\$15
- ・ コンサートのチケット: \$80
- ・ 主要スポーツ・イベントのチケット: \$35~



治安

ウエリントン是世界保健機関の認めた安全な都市です。人々は友好的かつ協力的で、手助けや相談事にも快く応じてくれます。

外出する時は、万々に備えて連絡先(学校、滞り場所、ホストファミリー、自分の家族など)の電話番号を記したものを持っておきましょう。また、必要に応じて携帯電話で連絡がとれるよう、充電量や利用残高に注意しましょう。

水と安全

水辺に行くときは注意が必要です。ニュージーランドではビーチや湖、川に親しむ機会がたくさんありますが、危険性を知っておくことが望まれます。決して単独で泳いではいけません。ビーチではライフガードが立てた旗の間で泳ぐこと、深さのわからない場所で飛び込みをしないことも守ってください。また、ジーンズのような重い服を着て水に入らないことも重要です。

水と安全について

watersafety.org.nz/resources-and-safety-tips

ビーチでの安全について

findabeach.co.nz/besafe/patrolled-beaches

紫外線に注意

ニュージーランドの日光は非常に強い紫外線を含んでいます。肌を傷めないよう、皮膚がんの予防も兼ねて、日よけの帽子とサングラスを着用し、衣服で肌を覆って直射日光を遮りましょう。特に夏の午前10時から午後4時までの間が要注意です。

日光と注意事項

sunsmart.org.nz





医療と健康

医師・歯科医師

ニュージーランドに到着後、すみやかにGP (General Practitioner と呼ばれる一般開業医) に登録をしてください。ホームステイの場合は、ホストと同じ医院に登録するのがおすすめです。病気になったら登録した医院へ。時間外の場合は、対応可能なクリニックへ行くことになります。日本語の通じる医師を希望する場合は、学校の国際部のスタッフに聞いてみてください。

総合病院へ直接行くのは、大きな事故や緊急時のみです。救急車を呼びたい場合は111番に連絡します。

日本語の通じる歯科医についても学校の国際部に相談してください。歯科については、休暇中に帰国して治療する学生もたくさんいます。

ウエリントンには、プライバシー保護に配慮して性保健サービスを提供している機関がいくつかあります (Family Planning, Evolve Youth Services, the NZ AIDS Foundation など)。

📌 セクシャルヘルスに関する情報はこちらからご覧ください

health.govt.nz/resource/compact-guide-sexual-health

メンタルヘルス

学校と家庭で新しい環境に慣れるまでの間に、何らかの不調が生じることはよくあります。アドバイスや手助けが必要な場合は、学校の国際部スタッフやカウンセラーに相談してください。GPも窓口となって、心理面や精神面に対処するための保健サービスを紹介できます。

📌 メンタルヘルスに対処するには
health.govt.nz/your-health/conditions-and-treatments/mental-health

保険

留学生は各自、医療補償を含む海外旅行保険に加入しなければなりません。手配は学校に依頼することができます。事前に加入した場合は、保険内容の英語版 (翻訳) コピーを学校に提出してください。

大使館

ウエリントンには40ヶ国以上の国の大使館があります。

📌 大使館を検索
mfat.govt.nz/en/embassies

ウエリントンの見どころとアクティビティ

コンパクトにまとまった緑豊かな都市、ウエリントンは治安が良く清潔です。美しいビーチにも恵まれており、多彩な楽しみ方ができます。

ウエリントンの人気アトラクション

1. ウォーターフロントを散策。ダイナミックかつインタラクティブな展示で知られるニュージーランドの国立博物館、テ・パパを訪れてみましょう。

👉 tepapa.govt.nz

2. ヴィクトリア山の頂上展望台からはウエリントンでも随一の眺望が楽しめます。

👉 WellingtonNZ.com/discover/sights-activities/mount-victoria-lookout

3. 歴史あるケーブルカーに乗って、植物園にアクセスできます。

👉 wellingtoncablecar.co.nz

👉 WellingtonNZ.com/wellington-botanic-garden

4. スポーツ観戦で地元チームと一緒に応援！ハリケーン (ラグビー)、パルス (ネットボール)、フェニックス (サッカー) やセインツ (バスケットボール) といったチームがあります。

👉 hurricanes.co.nz

👉 pulse.org.nz

👉 wellingtonphoenix.com

👉 saints.co.nz

5. 地元グルメを食べ歩き。ウエリントンには、人口当たりではニューヨークを上回る数のカフェ、レストランがあります。

👉 カフェ、レストラン情報

WellingtonNZ.com/discover/eat-and-drink

👉 Visa ウエリントン・オン・ア・プレート・フード・フェスティバル

visawoap.com

6. 鳥たちのさえずりに耳を傾けながら、ジューランドの環境保護区内を歩き、タカへの姿を探しましょう。

👉 visitzealandia.com

7. ミラマーのウェタ・ケープでウエリウッドの世界を覗いてみましょう。

👉 wetaworkshop.com/visit-us

8. フェリーに乗って、ニュージーランド最古の自然公園のひとつ、カピティ島へ。運がよければキーウィに会えるかも！

👉 doc.govt.nz/kapitiisland

9. ウエリントン動物園では、ミーマキャットを間近に見たり、ライオンに餌をやったりといった体験ができます。

👉 wellingtonzoo.com

10. 個性豊かなキューバ・ストリートで、ショッピングや街一番のコーヒーをどうぞ。

👉 WellingtonNZ.com/new-zealands-coolest-street

その他

11. 周辺地域にも足を伸ばしてみましょう。小旅行にはカピティ・コースト、ハット・バレー、ワイララパなどがぴったりです。

👉 WellingtonNZ.com/discover/explore-the-regions

12. 緑の中でウォーキング。都市近郊や周辺地域の森林公園には多数の遊歩道が整備されています。

👉 wellington.govt.nz/recreation/enjoy-the-outdoors

👉 gw.govt.nz/parks

13. クラブやスポーツチームに参加すると、新しい友達の輪が広がります。学校内で入れそうなグループについても聞いてみましょう。

👉 wellington.govt.nz/recreation/get-active-indoors/asbsports-centre/programmes-and-activities





ご存じですか

ウエリントンの大学は
世界のトップ 3% に入ると
評価されています



ウエリントンで進学する

ニュージーランドの中学・高校に留学した学生の多くが引き続きこちらで進学することを選んでいきます。母国を出発する前に、高等教育機関への進学について、家族と話し合っておくと良いかも知れません。

ニュージーランドの大学はいずれも世界のトップ 3% にランクインしており、ウエリントンの高等教育機関も非常に高い水準にあります。ウエリントンにキャンパスのある大学はヴィクトリア大学とマッセイ大学の2校、高等技術教育機関はウエルテック、フィティレイアの2校。その他私立の高等教育機関が12校あります。また、大学への進学を希望する方のために、基礎固めのプログラム (Foundation studies) も提供されています。現地には留学中にも英語力を伸ばしていくための語学学校が多数あります。

進学に関心のある方は、大学に入るまでを想定した適切な教科の選び方について、学校のキャリア・アドバイザーや国際部の責任者に相談してみてください。

▶ 進学とキャリアを考える
careers.govt.nz

▶ ウエリントンの教育機関
WellingtonNZ.com/study

ニュージーランドの法律

ニュージーランドの警察が治安を維持しており、困った時にも安心して相談できます。留学生として知っておくべき主な法律は以下の4つです。

1. 飲酒は18才以上に制限されています。18才未満は飲酒はもちろん、酒類の購入も禁止されています。
2. 18才未満はタバコの購入も禁止されています。
3. ドラッグの使用、売買は違法行為にあたります。
4. 性交渉を承諾できる年齢は16才以上と定められています。つまり、16才未満でセックスに同意するのは違法です。お互い低年齢だから大丈夫と言われたとしてもそれは間違いです。違法行為であることに変わりはありません。また16才以上であっても泥酔している状態であった場合、判断能力がないとみなされ、性交渉に合法的に同意できません。

▶ 薬物・アルコールに関するニュージーランドの法律
police.govt.nz/advice/drugs-and-alcohol



ご存じですか

ニュージーランドは学生の将来
につながる教育ランキングで
世界1位に選ばれています

エコノミスト・インテリジェンス・ユニット

パート・アルバイト

12学年以上、16才以上の学生はパートタイムで就労できます。ただしニュージーランド移民局の定めにより、学期中は週20時間まで（学校が休みの間はフルタイム可能）に制限されています。ニュージーランドの法定最低賃金は16才以上の場合時給15ドル75セント*です。

(* 2017年5月現在)

ただし通常学校側は、学期中は週10時間を超える勤務をしないよう推奨しています。



雇用と権利

employment.govt.nz/starting-employment/rights-and-responsibilities/minimumrights-of-employees

保護監督責任

ニュージーランドでは（留学生も含めて）14才以下の子供を監督責任のある者のいない状態に放置することは家庭内でも禁じられています。ホストファミリーが留学生を家に残して夜間留守にする場合は、学校に連絡して代替の手配をしなければなりません。

多くの学校では入学申し込みの際に、留学生が18才以上であっても、18才未満と同じ規約に同意することを条件としています。当然ながら、学生は学校の定める規定、方針の全てに同意し、従わなければなりません。



ご存じですか

ウエリントンで働く人々の教育
水準はニュージーランドで
随一の高さです



ご存じですか
非常時の連絡は
111番 まで

緊急対応

救急医療

救急車を呼びたい場合は、111番に連絡します。大きな事故や緊急事態を除き、総合病院 (Riddiford Street, Newtown) へは直接行かないでください。軽度から中程度の医療は、GPが時間外対応のクリニックで受けてください。

火災

火災が発生した場合は周囲の人に大声で知らせながら、速やかに建物の外に避難してください。私物を取りに戻ったり、そのために立ち止まったりしてはいけません。消防隊へも111番で連絡できます。

 火災時の対応
fireandemergency.nz/in-the-event-of-fire/

地震

揺れを感じたら床の上にかがんで、手と腕で頭と首を保護し、可能であれば丈夫な構造のものにつかまってください。各学校では規定の手順に従って避難してください。

 災害に備える
getthru.govt.nz

犯罪

犯罪の被害にあった場合、差し迫った危険を感じた場合は、すみやかに111番から警察に助けを求めてください。

保護措置をとったり、トラブルの相談に乗ったりと、適宜対応してもらえます。ニュージーランドの警察は信頼できる存在です。警察に敬意を示し、あらゆる状況において当局と協力する姿勢が望まれることは学生として例外ではありません。なお、警察官に氏名と住所を聞かれたら正確に伝えてください。

すでに起こってしまった事故や犯罪 (例えば窃盗など) を通報するにあたって、緊急出動の必要な非常事態でない場合は、最寄りの警察署に連絡してください。

 警察署 一覧
police.govt.nz/contact-us/stations



気候と服装

用意しておく服装は？

ウエリントンは温暖な海洋性気候で、海風がよく入ります。日中の気温は6°Cを下回ることはほとんどありません。夏間は25°Cくらいまで上がります。冬（6月から8月）は短くて、極端に荒れることはありません。雪が降ったのは過去30年間で2回だけです。ただし冬のウエリントンは冷たい南風が吹くので、体感温度では実際の気温よりも寒く感じられる傾向があります。10月から4月はとても過ごしやすい気候です。

防水・防風素材のジャケットと帽子、パーカーなどを持参しておくといでしょう。また、ブーツと水着も体に合ったものを用意しておきましょう。履修科目の一環として野外活動を行う場合は、トレッキングブーツ、寝袋、保温下着などが必要になります。

📍 ウエリントンの現在の天気
metservice.com/towns-cities/wellington

食品

留学生の多くが滞在中に自国の食べ物が恋しくなるという経験をしています。ホームステイしている場合はホストに相談して、希望する食品が手に入りそうな店へ一緒に買い物に出かけてみましょう。ウエリントンには世界各地の食材を扱うスーパーや国際色豊かなレストランがたくさんあります。日本の食材や調味料もある程度は市販されています。

📍 WellingtonNZ.com/discover/eat-and-drink/

学校での食事

多くの学生がランチやモーニングティーに食べるものを持参しています。また、食堂でランチを購入することもできます。

- ・ 授業中に教室内で食べ物を口にすることはできません。
- ・ 図書館も食事を禁止しています。
- ・ コンピューター付近では飲食ともに禁止です。
- ・ 食事のできる場所でもゴミを残さないようにしてください。

ニュージーランドの文化

外国に滞在して言葉や食べ物、人々、天候、住宅その他諸事情に慣れるまでには多少の時間がかかります。身近で様々な変化を経験するわけですから、新しい環境にすぐに適応できる人もいれば、ホームシックなど不安定な状態になる人もいます。いわゆる「カルチャーショック」は誰にでも起こり得るもので、時間の経過とともに落ち着いていきます。

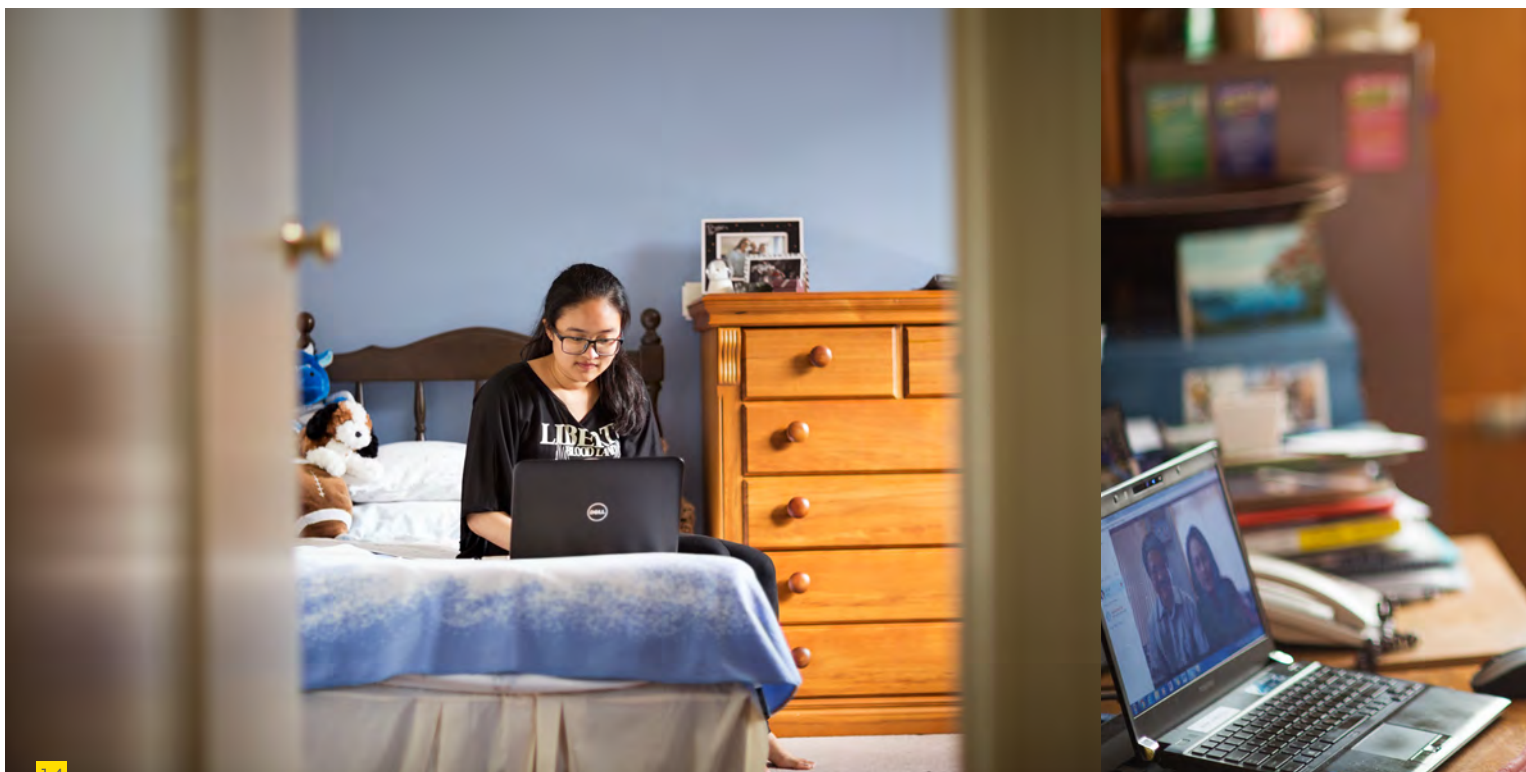
社会規範

- ・ ニュージーランドは公私ともに男女平等社会です。
- ・ 文化的背景によっては、幸福、怒り、悲しみといった感情を表に出すことがよしとされていない地域もありますが、ニュージーランドをはじめ西洋系の文化圏では、感情を公然と表す傾向があります。感じたことを率直に伝えることもごく普通に行われています。
- ・ 年長者と視線を合わせるのは失礼だとされる文化圏もありますが、ニュージーランドでは逆に、アイコンタクトはコミュニケーションに欠かせない要素となっています。
- ・ 特別なイベントがない限り、中学生は通常、平日は午後10時までに就寝します。そして、就寝時間以降は騒音をたてないことが望まれます。また、インターネットやスマートフォンなどのモバイル端末の使用は平日は午後11時までに終わってください。
- ・ ニュージーランドの一般家庭の多くがペットとして猫や犬を飼っていて、通常、家の中で家族と一緒に過ごしています。

- ・ よくわからないときは質問をしましょう。また、誰もが期待どおりに自分の言動を理解してくれるとは限りません。実は通じていなかった、という誤解も、話し合っ共有できれば笑い話になるでしょう。
- ・ 基本は時間厳守食事や毎晩の帰宅など予定の時間に遅れないようにしましょう。
- ・ 遅くなりそうな場合は必ず事前に連絡を入れてください。
- ・ 一部の文化圏では、食べ物や飲み物をすすめられたとき、一度めは断るのが礼儀とされていますが、ニュージーランドはこれに当てはまりません。
- ・ 食事や調理の前には石鹸と水で手をきれいに洗いましょう。

家事

- ・ ニュージーランドでは家族全員が何らかの家事を分担しています。朝起きたらすぐにベッドをととのえるなど、自室をきれいに保つこともそのひとつです。食器洗いのお手伝いはとても一般的です。何かを使ったあとは自分で片付けましょう。これは学校でも推奨されています。どんなお手伝いをすればよかわからない場合は、聞いてみるのが一番です。
- ・ ランドリー用のバスケットは個室か家族の共用エリアにあります。脱いだ衣服は床に置きっぱなしにせず、バスケットに入れてください。
- ・ ベッドのシーツ交換や寝室の掃除を自分でするように言われる場合もあります。家庭によってはホストがやることもありますので、何を求められているのか、そうでないのかは確認してください。



バスルーム

- ・ ニュージーランドのバスルームにはシャワーがあります。バス・タブは必ずあるとは限りません。水もお湯もニュージーランドでは安くありません。お湯は電熱式タンクから引いている家庭が多いため、使える量に制限があります。お風呂にたっぷりお湯をはったり、長時間シャワーを浴びたりしないよう気をつけてください。お風呂やシャワーも使用前と同じ状態にして出るのが望ましいとされています。最後にさっときれいにしてから出るようにしましょう。
- ・ ニュージーランドのトイレは洋式です。蓋を上げて便座に座って使用します。男性が立って使用する場合は便座も上げてください。便座の上に立ったり足をおいてかがんだりすると故障の原因になります。備え付けのトイレットペーパーを使用してください。通常、水洗ボタンは全量と半量の2種類があります。適宜使い分けてください。トイレも使用前と同じ状態にして出るようにしましょう。デオドラントスプレーや洗浄剤、ブラシなど、手近な場所にあるものを使うことができます。トイレにはトイレットペーパー以外のものを流さないでください。生理用品などは備え付けのくずかごへ。誤って流すと詰まりや故障の原因になります。用が済んだら石鹸と水で手をきれいに洗い、きちんと乾かしましょう。

画像提供 Education New Zealand,
Absolutely Positively Wellington, Hutt City Council.



服務規程

ニュージーランドの教育機関に在籍する留学生は、政府の定める（留学生の生活保障としての）教育に関する服務規程に守られています。

これはニュージーランドの教育機関とその代理業者が留学生に対して提供すべきサービスの枠組みを規定したものです。

各機関ともこの服務規程のもとに厳正な品質管理を行い、確かな教育システムの維持を図っています。

教育機関には一般的に以下のような留学生の期待に応えることが求められています。

- ・ 指導者の質、学習体験の質ともに高水準の教育を受けられることができる
- ・ マーケティング・販売促進を通じて、十分な量のわかりやすい正確な情報を教育機関側から得て、希望に合った留学先を選択することができる
- ・ 正確な情報の提供を受け、プロ意識に基づいて誠実に対応してもらえる
- ・ 留学を申し込む前に、利益や義務を理解できるよう、十分な情報の提供と支援を受け、適宜必要な文書を受け取ることができる
- ・ 留学生として歓迎され、十分な情報、指導と支援を受けてニュージーランドでの新しい生活に慣れていくことができる
- ・ 安全な環境で暮らし、学ぶことができる

📌 (留学生の生活保障としての) 教育に関する服務規程 全訳
www.nzqa.govt.nz/assets/providers-and-partners/code-of-practice/2016-code-pdfs/2016-code-of-practice-japanese.pdf

苦情を申し立てる場合

ニュージーランドでは留学生として高い水準の教育を受け、安全な環境で生活し、適切なケアを受けられるはずですが、

もしも苦情を訴えたいと思うようなことがあったら、相応の手順を踏む必要があります。以下を参考にしてください。

[教育機関に解決を依頼する]

最初に相談先となるのは留学先の教育機関です。間に入っている代理業者に関する苦情もまずは教育機関に連絡してください。

学校側は苦情にどのように対応するか、留学生に説明する義務があります。説明された手順に沿って、解決を図ります。

[それでも解決できない場合は、NZQAへ]

教育機関で解決に至らなかった場合は、NZQAに相談することができます。NZQAは政府組織であり、独立した評価に基づいて懸念事項を調査し、次のステップをアドバイスできます。

NZQAのウェブサイトから詳細を送信するか、eメールで qadrisk@nzqa.govt.nz に連絡してください。

苦情対応についてさらに詳しく知りたい場合は、0800 697 296 まで電話でお問い合わせください。

また、教育機関とのお金の問題や契約に関連することであれば、フェアウェイ・レゾリューション (FairWay Resolution) に相談できます。このサービスは無料で、紛争解決の手助けをする独立機関が提供しています。連絡先電話番号は 0800 77 44 22 です。ウェブサイト www.fairwayresolution.com/istudent-complaints も参照してください。



- 凡例
-  国道
 -  鉄道
 -  フェリー
 -  空港